

今年度JAあきた白神管内で行った除草剤試験の紹介

1.アットウZ1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・400FG

特長

ノビエ・ホタルイはもちろん、イボクサ、クサネムなど特殊雑草にも効果を発揮

●SU抵抗性オモダカ、ホタルイ、コナギ等への効果を強化しました。

●高葉齢（3葉期）のノビエにも優れた効果を示します。

（ジャンボとFGはノビエ3.5葉期）

●クログワイ等の多年生雑草に対しても、速攻的な効果を発揮します。

●ピラクロンとテフリルトリオン配合により、イボクサ・クサネム等の特殊雑草を抑えます。

試験結果について

- ・試験薬剤はノビエに対し特に高い残効性が認められました。また、イボクサ、クサネムなどの特殊雑草にも効果があり、水稻への安全性も高く、薬害も見られませんでした。次年度は、ドローンでの散布試験を予定しております。



（能代地区）



（6月4日田植、6月7日散布、7月11日撮影）

2.ウルティモZ1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

特長

●サイラ×ピラゾレートの相乗効果で、ALS阻害剤抵抗性のオモダカ、コナギ、ミズアオイ、ホタルイ等に高い効果を示します。

●強力な白化作用でイボクサ、アゼガヤ等の畦畔侵入雑草にも有効です。

●プロピリスルフロ配合で、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ等の難防除雑草に対して安定した効果を示します。

●1キロ粒剤は田植同時処理が可能です。

試験結果について

- ・試験薬剤は新規有効成分サイラとピラゾレートの相乗効果で、抵抗性雑草のオモダカ、コナギ、ホタルイ等に高い効果がありました。また、管内で今年多かった畦畔侵入雑草のイボクサにも白化作用を示しておりました。ノビエの3.5葉期までの使用時期なので、田植後に余裕をもって散布できます。



1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

（能代地区）



（6月5日田植、6月14日散布、8月7日撮影）

※詳しい使用方法については、経済課または営農指導員までお問い合わせください。

～令和4年産米の作柄及び集荷状況をお知らせします～

◆ 令和4年産米集荷実績状況 ◆

【令和4年11月30日現在】

【単位：60kg/俵】

地区別集荷実績	計画数量	契約数量	集荷実績	1等米比率	計画対比	契約数量対比
のしろ東	60,300.0	57,892.5	55,207.5	98.2%	91.6%	95.4%
のしろ北	86,200.0	85,883.0	80,442.5	96.6%	93.3%	93.7%
能代計	146,500.0	143,775.5	135,650.0	97.2%	92.6%	94.3%
二ッ井計	60,500.0	60,537.5	54,034.0	95.8%	89.3%	89.3%
藤里計	36,000.0	37,214.0	31,508.0	79.6%	87.5%	84.7%
白神合計	243,000.0	241,527.0	221,192.0	94.6%	91.0%	91.6%

※1等米比率は、加工用米等を除いた比率となっております。

◆ 管内の品質状況 ◆

今年の管内の収穫量は平年と比較してやや少なくなりました。また、1等米比率の平均は、94.6%（11月30日現在）と昨年より1ポイントほど低くなりました。

「今年の稲作は、田植後の低温と日照不足により、分けつが抑制され穂数が少なくなりました。登熟期間も大雨や極度の日照不足で経過したことから、登熟も鈍化し米粒も小さいものが多くなりました」

次年度は異常気象に対応した栽培管理の徹底をお願い致します。

◆ 水稻作柄概況 ◆

【令和4年10月25日現在】

東北農政局秋田県拠点統計チームが公表した、水稻の作柄概況によると、秋田県内の作況指数は前年同期比7ポイント減の95「やや不良」でした。10月25日現在における水稻の作柄は、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「やや少ない」となり、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）は出穂期以降の日照不足、断続的な大雨による倒伏の拡大等により、「やや不良」と見込まれることから10a当たり予想収量は554kg（県北は530kg）となり前年産に比べて37kg（県北は47kg）の減となりました。

〈図〉作柄表示地帯別10a当たり予想収量（10月25日現在）

秋田 554kg



令和4年産水稻の10a当たり予想収量及び作柄概況（10月25日現在）

区分	10a当たり 予想収量 ①	農家等が使用している ふるい目幅で選別		作況指数 ④=②/③	作柄概況（平年比較）			
		10a当たり 予想収量 ②	10a当たり 平年収量 ③		穂数の 多 少	1穂当たり もみ数の 多 少	全もみ数の 多 少	登熟の 良 否
秋田	554	517	543	95	やや少ない	やや少ない	やや少ない	やや不良
県北	530	493	526	94	少ない	多い	平年並み	やや不良
県中央	548	505	540	94	少ない	やや多い	やや少ない	やや不良
県南	571	537	555	97	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み

注：1 ①10a当たり予想収量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
 2 ②10a当たり予想収量、③10a当たり平年収量及び④作況指数（10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率）は、過去5か年間（平成27年度～令和元年度）に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅（秋田県は1.90mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
 3 作柄概況（平年比較）に用いた表示区分は、「多い（良）」が106%以上、「やや多い（やや良）」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや少ない（やや不良）」が98～95%、「少ない（不良）」が94%以下に相当する。

号外

TAC耳寄り情報

SPECIAL PRICE CHRISTMAS

SALE

スタウトパティート箱粒剤(1kg)

クリスマス大特価!
3,850円(税込)



いもち病と主要な水稻害虫に優れた効果を発揮します。稲に対する安全性が高く、使用時期が、播種前から移植当日までと幅広いのも特長です。

500袋限定

グリーンドレッシング(20kg)

クリスマス大特価!
575円(税込)



有用微生物の働きにより、肥料成分を作物が吸収しやすく、分解するので肥料成分の有効作用が望め、作物の生育が向上します。

500袋限定

施肥量例
地力増進には 10~30袋/10a
水稻・麦には 5~10袋/10a
そ 菜には 10~30袋/10a



ワケ理由ありだから! 大特価でご提供!

お問い合わせ 経済課 0185-74-8347 ニツ井営農センター 0185-73-5193 藤里営農センター 0185-79-1644

畑作

青果物の栽培者募集について

現在JAでは、農家の所得向上に向けて青果物栽培を奨めています。

白神ねぎ、白神山うど、白神みょうが、白神きゃべつ、アスパラガスを中心に、スナップエンドウ、枝豆、とまと、きゅうり、小なすなどの野菜や生しいたけ、まいたけなどのきのこ類や京ふき、さらに花きのりんどうなどの品目を全国に向けて出荷していますので、お気軽にJAにご相談下さい。

経営試算表 秋田県作物別技術・経営指標一部抜粋

品目名	10a当たり粗収益(円)	10a当たり諸経費(円)	10a当たり所得(円)	労働力(時間)	1時間当たり所得(円)
ねぎ	864,000	601,000	263,000	246	1,069
山うど	370,000	298,000	72,000	212	340
みょうが	410,000	230,000	180,000	342	526
きゃべつ	360,000	282,000	78,000	68	1,147
アスパラガス(促成)	450,000	342,000	108,000	267	404
アスパラガス(露地)	330,000	230,000	100,000	282	355
スナップエンドウ	520,000	260,000	260,000	460	565
小なす	510,000	390,000	120,000	477	252
京ふき	150,000	113,000	37,000	90	411
りんどう	800,000	500,000	300,000	650	462

【連絡先】

能代地区(営農企画課 74-8346)
ニツ井地区(ニツ井営農センター 73-5193)
藤里地区(藤里営農センター 79-7644)

白神ねぎ

○長ねぎ栽培について

越冬早取り苗の管理ポイント
・温度管理
本葉1枚展開しているの、ハウス内10℃前後に保ちます。

12月下旬以降、外気の最低気温がマイナスと予想される場合は、夜間のみトンネル被覆をする。

※余計な被覆は、軟弱徒長やカビ発生の要因となるため注意。

・水管理
12月以降は、培土が乾きにくくなっているため、灌水の間隔は培土の乾き具合をみて行います。
灌水は日中に行い、温度が低下する夕方は避ける。

白神山うど

○山うど栽培について

12月に入り、ハウスへの伏せ込み作業が本格化していますが、品種特性と伏せ込み時の留意点を把握し、収穫に向けて万全な作業を行って下さい。

・伏せ込み床は、ハウス内に融雪水が入らないよう明渠などで排水対策を万全にする。

・伏せ込み後、加温を開始してからは温度管理に十分注意して下さい。芽の位置に温度計を設置し、芽が動くまでは20℃以下で管理し、芽の動きが確認されたら18℃~15℃と徐々に温度を下げるよう管理し、高温による腐敗が出ないように、こまめに温度を確認して下さい。

白神きゃべつ

○きゃべつ栽培について

次年度の種子・苗の部会員用注文書が配布されています。

す。締切日が過ぎておりますので、まだ提出されていない部会員は、速やかに提出して下さい。

次年度の新規作付者も大募集しています。作付希望者は営農企画課までお知らせ下さい。

アスパラガス

○アスパラガス栽培について

掘りとったアスパラガス株をハウスに伏せ込みましょう。ベッド枠を作り、電熱線を敷きましょう。
1坪あたり150W以上にしてください。株養成10aで10

坪になります。

並べながら土を入れていき、株の上からも土をかぶせて芽が隠れるようにしましょう。

最終的に芽の部分が18℃くらいになるように加温しましょう。急激に温度を上げるとアスパラガスに痛みが生じますので、ゆっくりと加温しましょう。

来月のあなたの運勢(2023年1月)

牡羊座(3・21~4・19) 気持ちを引き締め丁寧な所作を心がけて、高めの目標設定が良い運氣を呼び込みます。あいさつ回りと宴席にツキ